

◆岡山大学法学部だより◆

※ 本メールは法学部の教職員、在学生、卒業生および岡山大学法学部ホームページから登録された方にお送りしています

第 142 号(2018 年 3 月 7 日発行)

発行：岡山大学法学部 学部長室

梅の花が春の兆しを感じさせます。

○卒業生からのメッセージ (第 52 回)

初めまして、岡山大学法学部を 2017 年 3 月に卒業しました松本梓と申します。在学中に予備試験、2017 年 9 月に司法試験に合格し、現在は京都で司法修習生をしています。

1 大学時代

私は、中学生の頃、社会科の先生に法曹になることを勧められて裁判員裁判を傍聴したことがきっかけで法曹を志すようになり、岡山大学法学部に入学しました。入学してすぐ先輩方が開催してくださった資格説明会で予備試験の存在を知り、早速、予備校の講座を申し込み、勉強を始めました。(ただ、身内に不幸があるなどし、ともに予備試験に向けて勉強し始めたのは 2 回生になってからです。) 勉強を始めてからは、時々旅行に出かけたり友人と話したりして気分転換をしつつ勉強中心の生活をしていました。日中は大学の講義に出席し、空きコマや移動時間に基本知識を復習し、夜は予備校に通うというように忙しい毎日でした。サークル活動や遊びの時間はあまりとれませんでした、あの辛い日々があったからこそ司法試験合格までこぎつけることができたのだと思います。

2 修習生活

司法修習生は、司法研修所(埼玉県和光市)での導入修習の後、各地で 4 分野(民事裁判・刑事裁判・検察・弁護)の実務修習をします。

私は、現在弁護修習中で、弁護士会の委員会・会派の飲み会・依頼者の方との打ち合わせ・期日に同席させていただいたり訴状や準備書を起案して講評していただいたりしています。自分の勉強不足や弁護士の責任の重さを実感し、弁護士になることへの不安を感じることもあります。実務家の先生が培った知識経験を学べるのでとても勉強になります。

また、修習生といっても勉強ばかりしているのではなく、休日や平日の夜に修習生同士で京都観光や食事を楽しむこともあります。皆優秀なのにオンオフの切替が上手なので親しみやすく、尊敬できる方々ばかりです。

3 最後に(特に司法試験を目指す方へ)

司法試験の勉強をしたいと思っても勉強仲間や情報が少ないため、何についてどのように勉強すればいいのか分からず不安になることもあると思います。しかし、基本的な知識・論点を理解し、疑問点もまずは考えてみるという姿勢でこつこつと勉強していれば、苦しい受験勉強にも必ず終わりが見えてきます。頑張ってください。そしてたまに、私のような岡大生がいたことを思い出していただければ幸いです。

最後までお読みいただきありがとうございました。

松本梓(2017 年卒業・司法修習生)

- ・本メルマガは、毎月 1 回程度配信しています。
- ・法学部の詳細情報に関しては、HP も併せてご覧ください。  
法学部 HP <http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/index.html>
- ・本メルマガには返信なさないようにお願いします。
- ・本メルマガの登録・解除は、以下の URL にてお願いします。  
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/local/mail/index.html>
- ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 [joho-mailmaga@law.okayama-u.ac.jp](mailto:joho-mailmaga@law.okayama-u.ac.jp) まで。